

● 令和8年度入学希望者対象

2025. **3.22** \oplus

●ハロウィンイベント

2024. **10.11 a**

※オープンキャンパスは事前予約制です。HPよりお申込みください。※個別相談は随時受け付けております。(要申込)

交通のごあんない

- ●遠州鉄道(赤電) 助信駅下車(徒歩15分)
- ●浜松駅バスターミナル
- ○13番ポール

[50] 市役所山の手医大 ・・・・・・・・ 浜松学院高校

○14番ポール

[8] (せいれいまわり)富塚じゅんかん・・浜松学院大住吉

[51] せいれい泉高丘 ・・・・・・・・ 浜松学院大住吉

[58] せいれい和合西山 ・・・・・・・・ 浜松学院大住吉





浜松学院中学校



〒430-0907 浜松市中央区高林一丁目17番2号 TEL 053-471-4136(代) FAX 053-471-4137 E-mail kosei@hamagaku.ac.jp https://www.hamagaku.ac.jp/gakuin/





GA E

令和7年度から変わる!!

浜松学院中学校 RENEWAL POINTS



RENEWAL 01 新体育館

令和7年4月完成予定。アリーナ及び多目的ホールフロアには高い安全性と競技性を兼ね備え たタラフレックス(長尺弾性塩ビシート)を採用、エアコンも設置、2階ギャラリーにはトレーニ ングスペースを設けます。



RENEWAL 02 制服

令和7年度入学生から新しい制服を着用します。新制服は使用 素材の機能性の向上や女子生徒用のスラックスの採用等を踏ま えた上に、本校の校風を象徴する洗練されたデザインとなりま す。夏季以降の募集イベントや学校HP等で公開する予定です。



RENEWAL 03 校名変更

大学・短大を有する総合学園であることを示す現在の「浜松 学院」に、歴史と実績に裏打ちされた更なる発展を期する 象徴として「興誠」の二文字を加え、来るべき100周年に向 けて新たな伝統を築いていきます。

目指す学校像

- > 好きなこと、得意なことを見つける学校
- > 一人一人を理解し、よさや可能性を伸ばす学校
- > 愛情と信頼を大切にする学校

目指す生徒像

- > 学ぶ意欲と向上心をもつ生徒
- > 自他のよさを認め合える生徒
- > 心身ともにたくましい生徒





英語教育•国際理解教育

多文化共生力

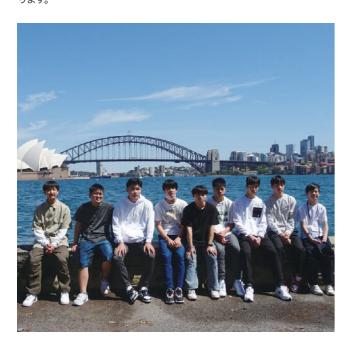
~地域を共に創っていく~

浜松地域は産業構造の特性から、外国にルーツを持つ人々が多く生活しています。お互いの文化や歴史を尊重しながら、共にこの場所で生きていくため、コミュニケーションツールとしての生きた英語を学びましょう。

海外研修

「英語教育×国際理解」の 集大成としての海外経験

3年生の秋に「海外研修」を実施します。これまで、オーストラリアのパースやカナダのバンクーバーなど治安もよく、住みやすい街として定評のある場所を研修先として選択してきました。海外研修を通して三年間本校で培った英語力を発揮するだけでなく、その国の文化や人々の考えについての理解を深め、多文化、多人種を尊重する「多文化共生力」を養うことにつながります。



ホームステイ

宿泊は現地の家庭でホームステイを行います。ホームステイ先では現地の家庭に滞在し、家族の一員として生活をします。英語を使いながら現地の文化に直に触れることができます。



現地での授業

授業は現地の先生が本校の生徒向けの授業を行います。ホームス テイで役立つ英会話や買い物の仕方、オーストラリアの文化などを すべて英語で学びます。また、昨年度は現地校の日本語の授業に入 り、現地の生徒に日本語を教えたり文化紹介をしたりしました。



バディとの交流

現地校の生徒が本校の生徒とペアになり、モーニングティー タイムや昼休みを過ごします。現地の生徒と交流することでオーストラリアに新しい友達を作ることができます。





_{外国人教員を交えた} TTで行う英語授業







「英語」「英会話(本校独自科目)」はすべてTT(ティームティーチング)で行います。「英会話」ではスピーキングやリスニングといった音声を中心とした活動だけでなくライティングなど発信力の向上を目指します。

外国人教員も携わる複数担任による 学級経営



本校では、各クラス複数担任制をとっています。中学専属の10名の 教員がアットホームな安心できる環境づくりに努めています。また、 外国人教師も学級経営に携わっているため、ネイティブの英語を身近に 聞くことができ、異文化体験も日常の中で経験することができます。

マイビジョンプレゼンテーション



総合的な学習の時間に学ぶことや海外研修での体験などをプレゼンテーション形式で発表するマイビジョンプレゼンテーション。自分の考えを声に出して発信することで「主体的・対話的で深い学び」をすることができます。また、グローバル人材に必要な資質であるプレゼンテーションスキルも身につけられます。

検定対策講座



検定前には、総合的な学習の時間を活用して検定対策講座を行います。実用英語技能検定・日本漢字能力検定の受検級別の講座を設定し、資格取得に向けてのきめ細やかな手厚いサポート体制を確立しています。さらに英語検定の二次試験(面接)対策は、放課後や長期休暇の期間を活用し、個別指導を行います。

 $^{\circ}$

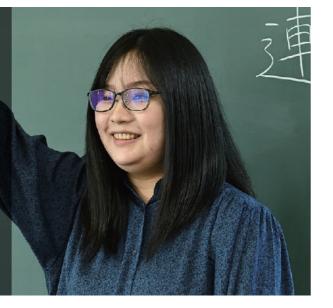


~生徒一人一人に寄り添い育てる~

本校では、生徒一人一人にきめ細やかな対応と指導の充実を目指す、「少人数教育」を導入しています。普段から教 師と生徒が1対1で会話する機会も多く、一人一人に寄り添いお互いの信頼関係を構築していきます。生徒の実 態をきちんと把握することで、悩みやつまずきの早期発見につながり、一緒に解決していくことができます。



教員主導の受動的な授業ではなく、生徒中心の主体的 な授業を心がけています。そして、グループワークやス ピーチなどのアクティブな活動を積極的に行うことで、 「生きた国語」を身につけ、学力の基盤を形成すること を目指しています。



入学後、まずは「算数」から「数学」への橋渡しを丁寧に 行います。そして一人一人の発達段階や理解度、クラス の実態を考慮して、授業形態を柔軟に変化させながら 授業を進めます。関数や図形の分野ではICT機器を効 果的に活用し、深い理解につなげていきます。



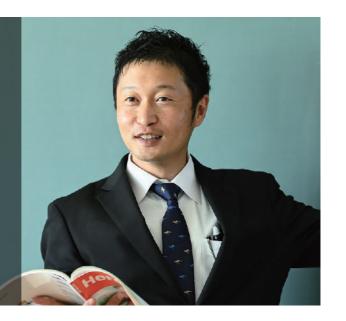
ただ暗記をする授業ではなく、「好奇心を引き出す授 業」を心がけています。歴史分野ではICT機器を用いて 絵巻物や家系図と言った資料を提示し、資料から時代 背景を考察する「生徒の主体的な学び」を大切にして います。



身近な自然現象に進んでかかわりを持ち、理科の見 方・考え方を育てていくよう、探求の過程を大切にしな がら学ぶことを心がけています。生徒の「なぜ?」「どう して?」を引き出し、主体的、対話的な授業を行うこと で、深い学びにつなげています。



浜松学院中学校の英語の授業はすべて日本人教員・外国 人教員のTT(ティームティーチング)で、日ごろからきめ細 やかな指導を行っているため、英語に接することへの積極 性につながります。また、本校独自科目「英会話」とも連携 してバランスの良い4技能の育成を目指しています。





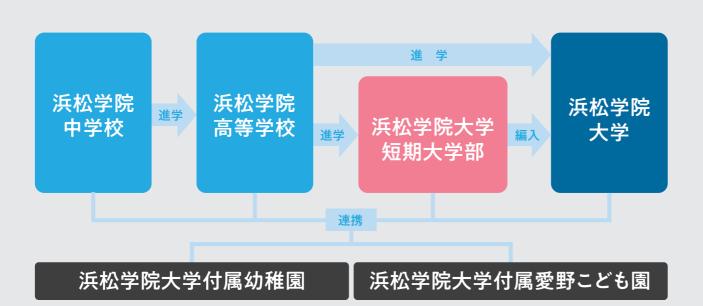
学園・地域との連携

学園連携力



~興誠学園だからできる校種を超えた連携~

学校法人興誠学園は大学・短大・高等学校・中学校・幼稚園・こども園の6つの教育機関で構成された総合学園です。 グループ間のさまざまな連携による教育の充実を図り、地域に根差した地域密着の人材育成を行っています。 興誠学園だからこそできる校種を超えた連携内容の一部をご紹介します。



幼稚園実習

中学1年では付属幼稚園での幼稚園実習を実施しています。園児と触れ合うことで自分自身への気づきや進路学習のきっかけとなります。



サツマイモ掘り

技術家庭の授業でサツマイモを 栽培します。栽培したサツマイモ を付属幼稚園の園児と一緒に収 穫することを予定しています。



● 学園連携(高等学校×中学校)

大学の単位修得

浜松学院高校の生徒が浜松学院 大学・短期大学部の一部の授業 科目を履修し、単位修得が認められる制度があります。修得した単位は浜松学院大学や短期大学部に入学した場合、最大4単位まで 修得が認められます。



興誠学園内特別推薦入試

浜松学院高校で成績が優秀な 生徒で校長の推薦を受けた生徒 は、浜松学院大学・短期大学部 の「興誠学園内特別推薦入試」 を受験することができます。



◆ 学園連携(大学×中学校)

オンライン国際交流

浜松学院大学の取り組みの一つ として、フィリピン・ダバオ市の公 立学校高校生徒との文化交流 を行っています。オンラインによ る国際交流では、生きた英語に 触れることができます。



入学検定料•入学金免除

内部進学の浜松学院高校ではこんな特典が!

浜松学院高校の生徒は浜松学院大学・短期大学部の入学検定料、入学金免除を受けることができます。



子ども教育コース

浜松学院高校には浜松学院大学などの保育 者養成校への進学を目指す子ども教育コース があります。子ども教育コースでは、付属幼稚 園や愛野こども園などでの保育体験や赤ちゃ んとのふれあい体験など子どもと接する実習 授業や保育に関する基礎的な知識・技能を学 ぶ授業やピアノの練習などを行っています。



● 地域連携

サツマイモ販売

技術家庭の授業で収穫したサツマイモは、調理実習して食べたり、マックスバリュ住吉店で店頭販売したりしました。また、販売日には清掃活動をして地域への恩返しをしました。



● 地域連携

ハロウィンイベント

10月のハロウィンの時期が近づくと、本校ではハロウィンイベントを実施します。地域の幼稚園児や小学生が楽しいゲームをしたりお菓子をもらったりしてハロウィンを楽しんでいます。イベントには中学生と高校生のボランティアが参加し、今年度は高等学校子ども教育コースの生徒の参加も計画しています。



職場体験

中学2年では職場体験を実施しています。地域にある企業や事業所で働くことの意義や楽しみなどを学んでいます。



浜松学院中学校の 男子バスケットボール部 吹奏楽部 女子バスケットボール部 陸上部 剣道部

PICK UP 浜松学院中学校・高等学校の部活動



津軽三味線

津軽三味線部がある学校は県内では浜松学院中学校・高等学校だけです。初心者ばかりですが、日本伝統楽器の音の響きを大切にし、技術を磨いています。津軽三味線ならではの曲や童謡などの親しみのある曲、J-POPなども練習しています。



自転車競技

初心者でも活躍することができる部活です。高 校生と一緒に自分を高めてみませんか。



鉄道研究

しています。

▍報道部(映像制作)

報道部(映像制作)は学校の公式Instagramの運営、行事や部活動の撮影・動画編集を行っています。今年度は観光地のPR動画制作の練習として校外活動も考えています。

鉄道研究部の主な活動はジオラマ製作です。

Nゲージという鉄道模型を走らせるために、より

リアルな情景を製作し、様々なイベントに参加

その他の部活動

生物、科学、美術造形、英語、パソコン、写真、 書道、報道(放送)、囲碁・将棋、華道・園芸、鉄道 研究、生活、合唱、iスタディークラブ、津軽三味線、 ダンス、水泳、ダイビング、ソフトテニス、サッカー、 卓球、柔道、自転車競技、アーチェリー



男子バスケットボール部

静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 西部地区予選 第3位 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 出場 浜松地区中学校夏季総合体育大会バスケットボール競技の部 第2位 静岡県中学校総合体育大会 第3位 浜松地区中学校新人総合体育大会バスケットボール競技の部 優勝 中日旗争奪西部地区中学生新人バスケットボール大会 第2位 令和5年度優秀選手賞

静岡県バスケットボール協会U15カテゴリー優秀選手 静岡県新人バスケットボール選手権大会 第2位 浜松地区1年生バスケットボール大会 ブロック第1位

女子バスケットボール部

静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 西部地区予選 第3位 静岡県バスケットボール協会長杯争奪選手権大会 出場 浜松地区中学校夏季総合体育大会バスケットボール競技の部 第3位 静岡県中学校総合体育大会 第5位 浜松地区中学校新人総合体育大会バスケットボール競技の部 優勝 中日旗争奪西部地区中学生新人バスケットボール大会 第2位 静岡県新人バスケットボール選手権大会 第2位 静岡県バスケットボール協会U15カテゴリー優秀選手

______ 柔道部

浜松地区中学校夏季総合体育大会柔道競技の部 第2位 静岡県中学校総合体育大会 第3位 浜松市スポーツ祭 柔道大会 中学男子3年の部 優勝

剣道部

浜松地区中学校夏季総合体育大会剣道競技の部 第8位

国語科(書写)

第39回成田山全国競書大会 推薦日輪賞 第21回和洋女子大学競書大会 硬筆の部 特選

社会科

JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2023 特別学校賞

09





「おはよう」の元気なあいさつから、一日が始ま ります。浜松学院中学校は浜松駅からも交通ア クセスがいいから安心です。さあ、今日も勉強 に部活動にがんばりましょう。



「朝の会」の主役は生徒たち。一日の予定の確 認や健康チェックを英語で行います。今日の予 定や連絡事項を確認し、いよいよ一日のはじま りです。

お昼ご飯はお弁当を家から持ってきます。 また、購買弁当を注文することもできます。

帰りの会

次の日の予定がしっかりiPadの予定に記入して あるかを確認。英語で帰りの会を行います。

START

8:10

8:15

8:25

8:35

8:45

12:35

朝読書

すがすがしい朝は「読書」から始まります。本を 読むことにより、気持ちも落ち着き、読解力だ けではなく集中力も身につきます。

朝の英会話



読書が終わると、生徒たちを待っているのは外 国人の先生。「Good Morning」から始まる英会 話では、自然と英語の世界に引き込まれます。

タブレットを使った授業



タブレットが常に手の届く環境を作ることで、 主体的に情報を取捨選択する力を養い、自己 表現を行うためのプレゼンテーションや意思伝 達の方法を学びます。他者とコミュニケーション をはかりながら問題解決する力を身につけるこ とができます。

EVENTS

浜松学院中学校の年間行事





- ○新入生研修(1年)
- ○春期マイビジョン研修(2・3年) ○交通安全教室(1年)











- ○校外学習
- ○浜松地区中学校総合体育大会



全国中学校総合体育大会 8月









○遠足(1・2年) ○生徒総会 ○中間テスト



○職場体験(2年)







○期末テスト ○マイビジョンプレゼンテーション



○海外ホームステイ(3年)



○生徒会長選挙 ○舞台芸術鑑賞会



○3年生を送る会 ○春期学習会

○スケート教室 2月

11

MESSAGE 在校生・卒業生メッセージ

先生との距離が近い、

少人数教育が魅力です。

鈴木 祈さん

浜松学院中学校 3年 浜松市立篠原小学校 出身

浜松学院中学校の少人数教育に魅力を感じていま す。先生が近くにいてくれるので、学習内容でわから ないことが出たときには気軽に質問したり、先生方 も指導をしてくれたりする機会が多く得られます。 また、人数が少ないがゆえに先輩・後輩とのつなが りも多いと思います。先日、ある先輩に海外研修に ついて聞いたところ「視野が広がるから楽しいよ」と いうお話を聞き、とても楽しみになりました。今は海 外研修に向けて、英語や英会話の授業を一生懸命 取り組んでいますが、どちらの授業も先生が2人い るのでわからないことが出たときにはすぐに助けて もらえるので安心です。

授業がわかりやすく、

勉強の基礎が固まりました。

中村 竜太朗さん 浜松学院中学校 2年 浜松市立積志小学校 出身

私は、中学校に入るまではバスケットボール一筋 で、勉強は苦手でした。浜松学院中学校に入学し、 授業を受けることで勉強の基礎が固まってきたと感 じます。数学や英語に2人の先生が入っていたり理 科で体験的な活動をしたりするなど、授業がわかり やすいからだと思います。以前は苦手だった勉強が 得意になり、今ではバスケットボールと勉強の両立 ができていると感じています。





OBOG VOICE



浜松学院中学校 社会科教員

伊藤 颯太さん

平成25年度卒業

私は浜松学院中学校では勉強と部活動の両立をテーマに学校生活を送って いました。勉強に関してわからないことがあれば、教科の先生が親身になって 教えてくれました。時にはわかるまで根気強く教えてもらったときもありまし た。男子バスケットボール部の活動との両立は大変でしたがそのサポートの おかげで成り立つことができました。学校生活が充実し、部活動でも全国大 会で優勝することができました。今は浜松学院中学校に戻り、今度は指導者 として全国大会出場を目指して日々の生活を送っています。



同志社大学 文学部英文学科

松下 玲突さん

令和2年度卒業

浜松学院中学校で学んだリスニング力が今の私にとって大きな助けとなって います。ネイティブの先生方と日常的に触れ合う環境があり、彼らとの交流を 通じて英語の発音に耳を慣らすことで、楽しくリスニング力を伸ばすことがで きました。さらに、浜松学院中学校では英検取得をサポートする体制が整っ ています。全員参加の英検対策の授業があり、希望すれば放課後や長期休み の際に先生と空き教室で英語の勉強をすることができます。私は気軽に質問 できる環境のおかげで先生方と楽しみながら英語学習を行うことができまし た。さらに、先生方との英検対策を通して、英検の問題文に出てきた知らない 単語をノートにまとめたり、文法を整理して読解したりするなど、自分なりの 学習法を見つけることができました。浜松学院中学校では英語の技能だけで なく、学習法も学べる3年間を送ることができました。



活躍するOB・OG

浜松学院大学

中村 安寿さん

平成30年度卒業

私は小学生のころから幼稚園の先生になりたいという夢を持っていました。 そこで浜松学院中学校から高校を通り、浜松学院大学に通いたいという思 いを抱き、浜松学院中学校に入学しました。中学での幼稚園実習を通して私 の夢を再確認しました。また、少人数教育のきめ細やかな指導のおかげで確 かな学力を身につけることができ、自信を持って浜松学院高校の子ども教育 コースに進学しました。高校では実習を経験したり保育の基礎を学んだりし ました。その経験を経て、今は浜松学院大学で勉強中です。



浜松学院高等学校

山本 大夢さん

令和5年度卒業

3年間を通して浜松学院中学校の魅力だと感じたのは英語教育に力を入れ ているところです。外国人の先生方が毎日優しくわかりやすく寄り添って教え てくれたおかげで英語の力がグンと伸びました。そして、3年生の2学期の オーストラリアでの10日間の海外研修という、学んだ英語を実際に生かす チャンスが与えられます。私もそれまで学んできた英語を駆使して現地の人 とコミュニケーションをたくさんとりました。その結果、オーストラリアに友達 ができ、半年経った今でも連絡を取り合っています。

ACHIEVEMENT

浜松学院中学校の実績 これまでに中学から高校へ内部進学した 卒業生の進路実績と大学合格先

浜松学院大学、名古屋大学、琉球大学、静岡大学、浜松医科大学、神奈川大学、明治大学、中央大学、同志社 大学、立命館アジア太平洋大学、関西学院大学、名城大学、名古屋外国語大学、大阪学院大学、東洋大学、 順天堂大学、専修大学、東京電機大学、千葉工業大学、防衛大学校、日本体育大学、国士舘大学、拓殖大学、 龍谷大学、関西外国語大学、大東文化大学、亜細亜大学、帝京大学、東海大学、甲南大学、東京経済大学、 藤田医科大学、天理大学、他

20% 大学 69%